



平成25年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成24年11月12日

上場会社名 ハリマ共和物産
コード番号 7444 URL <http://www.harimakb.co.jp>

上場取引所 大

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 津田 隆雄

問合せ先責任者 (役職名) 代表取締役副社長 (氏名) 津田 信也

TEL 079-253-5217

四半期報告書提出予定日 平成24年11月14日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成25年3月期第2四半期の連結業績(平成24年4月1日～平成24年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年3月期第2四半期	19,140	0.4	670	△10.6	903	△7.1	494	△6.8
24年3月期第2四半期	19,056	9.7	750	29.5	971	22.9	530	29.8

(注) 包括利益 25年3月期第2四半期 482百万円 (△10.0%) 24年3月期第2四半期 535百万円 (44.9%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年3月期第2四半期	94.67	—
24年3月期第2四半期	101.56	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
25年3月期第2四半期	17,203	10,805	62.7	2,065.79
24年3月期	16,713	10,434	62.3	1,995.03

(参考) 自己資本 25年3月期第2四半期 10,789百万円 24年3月期 10,419百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年3月期	—	0.00	—	21.00	21.00
25年3月期	—	0.00	—	—	—
25年3月期(予想)	—	—	—	21.00	21.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成25年3月期の連結業績予想(平成24年4月1日～平成25年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	36,500	0.7	1,500	7.2	1,800	0.7	1,000	1.7	191.47

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注)詳細は、添付資料P. 3「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項 (2)四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 有

④ 修正再表示 : 無

(注)「四半期連結財務諸表の用語、様式及び作成方法に関する規則」第10条の5に該当するものであります。詳細は、添付資料P. 3「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項 (3)会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

25年3月期2Q	5,441,568 株	24年3月期	5,441,568 株
25年3月期2Q	218,840 株	24年3月期	218,823 株
25年3月期2Q	5,222,736 株	24年3月期2Q	5,222,785 株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数(四半期累計)

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続は終了しています。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P. 3「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	3
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 継続企業の前提に関する注記	9
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	9
(6) セグメント情報等	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、震災復興需要などによる内需が景気を下支えしてきたものの、欧州債務危機や円高の影響により、先行きの不透明な状況が続きました。

当流通業界におきましても、消費増税を見据えた消費者の生活防衛意識の高まりや天候不順などにより個人消費が低調に推移し、また小売店の業種を超えた顧客獲得競争の影響もあり、厳しい経営環境が続きました。

このような状況のもと当社グループは、卸売事業と物流関連事業への効率的な経営資源投下を行いながら、収益性の確保に努めました。

その結果、当第2四半期連結累計期間の業績は、売上高19,140百万円(前年同期比100.4%)、営業利益670百万円(前年同期比89.4%)、経常利益903百万円(前年同期比92.9%)、四半期純利益494百万円(前年同期比93.2%)となりました。

当第2四半期連結累計期間におけるセグメント別の内容は次のとおりであります。

《卸売事業》

卸売事業におきましては、殺虫剤や暑さ対策商品などの季節商材が堅調に推移し、売上高は16,371百万円(前年同期比101.1%)と増収となったものの、企業間競争激化の影響を受けて利益率が低下し、セグメント利益は270百万円(前年同期比76.2%)と減益になりました。

《物流関連事業》

物流関連事業におきましては、一部受託先企業の店舗在庫適正化の取り組みにより取扱い物量が減少したものの配送業務の効率化などの取り組みにより、売上高は2,754百万円(前年同期比96.7%)、セグメント利益578百万円(前年同期比101.6%)となりました。

《その他の事業》

その他の事業は、売上高14百万円(前年同期比107.9%)、セグメント利益12百万円(前年同期比110.0%)となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

(資産)

当第2四半期連結会計期間末における総資産は17,203百万円(前連結会計年度末比489百万円増加)となりました。流動資産につきましては9,518百万円(前連結会計年度末比190百万円増加)となりました。主な増減の要因としましては、商品が204百万円減少したものの、現金及び預金が396百万円、受取手形及び売掛金が24百万円増加したことによるものであります。固定資産は7,685百万円(前連結会計年度末比299百万円増加)となりました。主な増減の要因としましては、投資その他の資産が357百万円増加したことによるものであります。

(負債)

当第2四半期連結会計期間末における負債は6,397百万円(前連結会計年度末比118百万円増加)となりました。流動負債につきましては5,527百万円(前連結会計年度末比119百万円増加)となりました。主な増減の要因としましては、支払手形及び買掛金が582百万円減少したものの短期借入金が843百万円増加したことによるものであります。固定負債は870百万円(前連結会計年度末比0百万円減少)となりました。

(純資産)

当第2四半期連結会計期間末における純資産は10,805百万円(前連結会計年度末比370百万円増加)となりました。主な増減の要因としましては、利益剰余金が384百万円増加したことによるものであります。

当第2四半期連結累計期間における現金及び現金同等物(以下「資金」という。)の残高は1,507百万円となり、前連結会計年度末と比較して396百万円の増加となりました。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動によって得られた資金は、190百万円(前年同期比18.8%)となりました。これは主に税金等調整前四半期純利益902百万円、たな卸資産の減少額204百万円、減価償却費129百万円の収入に対し、仕入債務の減少額582百万円、法人税等の支払額492百万円の支出によるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動によって使用した資金は526百万円(前年同期比157.3%)となりました。これは主に投資有価証券の取得による支出203百万円、貸付けによる支出167百万円、有形固定資産の取得による支出119百万円によるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動によって得られた資金は732百万円(前年同期比449.0%)となりました。これは主に短期借入金の借入れによる純収入950百万円、長期借入金の返済による支出106百万円、配当金の支払額109百万円によるものであります。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

通期の連結業績につきましては、平成24年5月14日に公表いたしました業績予想から修正は行っておりません。なお、この連結業績予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づいています。実際の業績は、様々な要因により予想数値とは異なる結果となる可能性があります。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

税金費用については、当第2四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(会計上の見積りの変更と区別することが困難な会計方針の変更)

当社及び国内連結子会社は、法人税法の改正に伴い、第1四半期連結会計期間より、平成24年4月1日以後に取得した有形固定資産については、改正後の法人税法に基づく減価償却の方法に変更しております。

これによる損益への影響は軽微であります。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成24年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,271,301	1,667,851
受取手形及び売掛金	5,705,206	5,729,942
商品	1,748,785	1,544,685
その他	604,349	577,433
貸倒引当金	△1,557	△1,785
流動資産合計	9,328,084	9,518,126
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	1,671,535	1,615,103
土地	3,798,984	3,798,984
その他(純額)	335,876	341,489
有形固定資産合計	5,806,397	5,755,577
無形固定資産	64,431	57,616
投資その他の資産	1,514,682	1,872,012
固定資産合計	7,385,511	7,685,207
資産合計	16,713,596	17,203,333
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	3,222,399	2,639,468
短期借入金	743,166	1,586,674
未払法人税等	493,684	406,153
賞与引当金	50,170	92,407
その他	898,387	802,390
流動負債合計	5,407,807	5,527,094
固定負債		
退職給付引当金	307,082	312,224
役員退職慰労引当金	225,465	225,470
その他	338,655	333,020
固定負債合計	871,203	870,715
負債合計	6,279,011	6,397,809

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成24年9月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	719,530	719,530
資本剰余金	690,265	690,265
利益剰余金	9,476,105	9,860,872
自己株式	△187,968	△187,982
株主資本合計	10,697,932	11,082,684
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	15,260	△77
土地再評価差額金	△288,147	△288,147
為替換算調整勘定	△5,516	△5,379
その他の包括利益累計額合計	△278,404	△293,604
少数株主持分	15,056	16,443
純資産合計	10,434,584	10,805,523
負債純資産合計	16,713,596	17,203,333

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
(四半期連結損益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)
売上高	19,056,824	19,140,168
売上原価	16,448,091	16,552,818
売上総利益	2,608,733	2,587,350
販売費及び一般管理費	1,858,575	1,916,901
営業利益	750,157	670,448
営業外収益		
受取利息	4,218	5,063
受取配当金	8,948	6,258
仕入割引	168,536	165,705
その他	57,139	68,533
営業外収益合計	238,842	245,559
営業外費用		
支払利息	6,502	4,386
売上割引	10,666	8,512
営業外費用合計	17,169	12,899
経常利益	971,830	903,109
特別損失		
投資有価証券評価損	—	500
特別損失合計	—	500
税金等調整前四半期純利益	971,830	902,608
法人税等	437,289	405,287
少数株主損益調整前四半期純利益	534,540	497,320
少数株主利益	4,092	2,876
四半期純利益	530,448	494,444

(四半期連結包括利益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	534,540	497,320
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	820	△15,337
為替換算調整勘定	286	137
その他の包括利益合計	1,107	△15,200
四半期包括利益	535,647	482,120
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	531,555	479,243
少数株主に係る四半期包括利益	4,092	2,876

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	971,830	902,608
減価償却費	124,007	129,606
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△846	646
賞与引当金の増減額(△は減少)	43,430	42,237
退職給付引当金の増減額(△は減少)	10,814	5,142
役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)	5,145	4
受取利息及び受取配当金	△13,167	△11,321
支払利息	6,502	4,386
投資有価証券評価損益(△は益)	—	500
売上債権の増減額(△は増加)	164,711	△25,154
たな卸資産の増減額(△は増加)	331,017	204,103
仕入債務の増減額(△は減少)	△328,701	△582,931
未払消費税等の増減額(△は減少)	12,969	13,969
その他	35,200	△2,588
小計	1,362,914	681,209
利息及び配当金の受取額	9,116	6,358
利息の支払額	△6,315	△4,682
法人税等の支払額	△350,330	△492,330
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,015,384	190,555
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△128,112	△128,116
定期預金の払戻による収入	131,349	128,112
有形固定資産の取得による支出	△345,524	△119,590
有形固定資産の売却による収入	—	3,705
無形固定資産の取得による支出	△89	△17,714
投資有価証券の取得による支出	△2,775	△203,469
貸付けによる支出	—	△167,685
貸付金の回収による収入	694	6,639
保険積立金の積立による支出	△37,261	△43,787
保険積立金の解約による収入	41,339	42,024
その他の支出	△274	△27,295
その他の収入	6,061	815
投資活動によるキャッシュ・フロー	△334,593	△526,363
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入れによる収入	10,000,000	12,270,000
短期借入金の返済による支出	△9,450,000	△11,320,000
長期借入金の返済による支出	△281,142	△106,492
配当金の支払額	△104,293	△109,800
自己株式の取得による支出	—	△14
少数株主への配当金の支払額	△1,490	△1,490
財務活動によるキャッシュ・フロー	163,074	732,203
現金及び現金同等物に係る換算差額	234	150
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	844,099	396,545
現金及び現金同等物の期首残高	917,402	1,110,760
現金及び現金同等物の四半期末残高	1,761,502	1,507,306

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

(6) セグメント情報等

(セグメント情報)

- I 前第2四半期連結累計期間（自平成23年4月1日 至平成23年9月30日）
報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント			その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	卸売事業	物流関連 事業	計				
売上高							
外部顧客への 売上高	16,194,305	2,849,013	19,043,319	13,505	19,056,824	—	19,056,824
セグメント間 の内部売上高 又は振替高	7,102	34,582	41,684	—	41,684	△41,684	—
計	16,201,407	2,883,596	19,085,004	13,505	19,098,509	△41,684	19,056,824
セグメント利益	354,515	569,440	923,955	11,304	935,259	△185,101	750,157

(注) 1. 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、不動産賃貸事業等を含んでおります。

2. セグメント利益の調整額の内容は以下のとおりであります。

(単位：千円)

	金額
セグメント間取引消去	8,327
全社費用※	△193,428
合計	△185,101

※全社費用は、主に提出会社の総務人事・経理財務部門の一般管理費であります。

3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

Ⅱ 当第2四半期連結累計期間（自平成24年4月1日 至平成24年9月30日）
報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

（単位：千円）

	報告セグメント			その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	卸売事業	物流関連 事業	計				
売上高							
外部顧客への 売上高	16,371,250	2,754,343	19,125,593	14,575	19,140,168	—	19,140,168
セグメント間 の内部売上高 又は振替高	164	31,801	31,965	—	31,965	△31,965	—
計	16,371,414	2,786,145	19,157,559	14,575	19,172,134	△31,965	19,140,168
セグメント利益	270,117	578,270	848,388	12,439	860,827	△190,378	670,448

(注) 1. 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、不動産賃貸事業等を含んでおります。

2. セグメント利益の調整額の内容は以下のとおりであります。

（単位：千円）

	金額
セグメント間取引消去	4,741
全社費用※	△195,120
合計	△190,378

※全社費用は、主に提出会社の総務人事・経理財務部門の一般管理費であります。

3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。